

ECFMG® 資格取得のための医学部・医科大学認証要件

2023年に発効される医学部・医科大学（以下、医学部）認証要件は、医学部を国際的に認証する取り組みを促進し、世界中の医学教育の質を向上させるために、2010年にECFMGによって制定されました。この要件は、医学部における教育を評価するための基準の開発と実施を奨励し、医学生と社会に対して、医学生が適切に教育されていることを確実に保証することを目的としています。

申請者およびその他の関係者は、ECFMG ウェブサイト（www.ecfm.org/accreditation）の2023認証要件（2023 Accreditation Requirement）セクションを定期的にチェックして、最新情報を入手してください。

認証要件

2023年以降、海外医学部出身者が米国で卒後医学教育（GME）を受けるためにECFMG資格取得の申請をする場合、適切な認証を受けた医学部の学生または卒業生であることが必須要件となります。具体的には、医学部は世界医学教育連盟（WFME）が公認した評価機関によって認定を受けておく必要があります。

WFME公認プログラムは、現時点において、医学部の評価機関を公認するプログラムとして、ECFMGが認める唯一のものであります。

したがって、2023年以降、医学部は学生や卒業生にECFMG資格の取得を保証する場合、WFME公認の評価機関によって認定を受けておかなければなりません。

資格取得ガイドライン

以下のガイドラインはECFMGによって随時変更される可能性があります。その他のECFMG認証に関わる方針についての変更はありません。

時期

- 2023年以降は、ECFMG資格取得を申請する時点において、所属または出身の医学部がWFME公認の評価機関から認定（暫定的又は条件付認定を含む）を受けていれば、学生および卒業生は最初のステップであるECFMG資格取得を申請することができ、必要な試験を受けることができます。
- 2023年よりも以前にECFMG資格取得を申請する学生および卒業生については、現在のECFMGの方針に基づく審査および資格取得プロセスが適用されます。現在のECFMG方針では、所在する国の適切な政府当局によって当該医学部が承認を受けていることが必要です。医学部の卒業生については、当該国の医師免許を取得していることも前提条件となります。
- すでにECFMG資格を取得している者については、本要件は適用されません。

認定または公認審査中の医学部

- 2023年の時点において、医学部がまだWFME公認の評価機関による認定の審査中である場合、学生または卒業生はECFMG資格取得の申請ができない可能性があります。

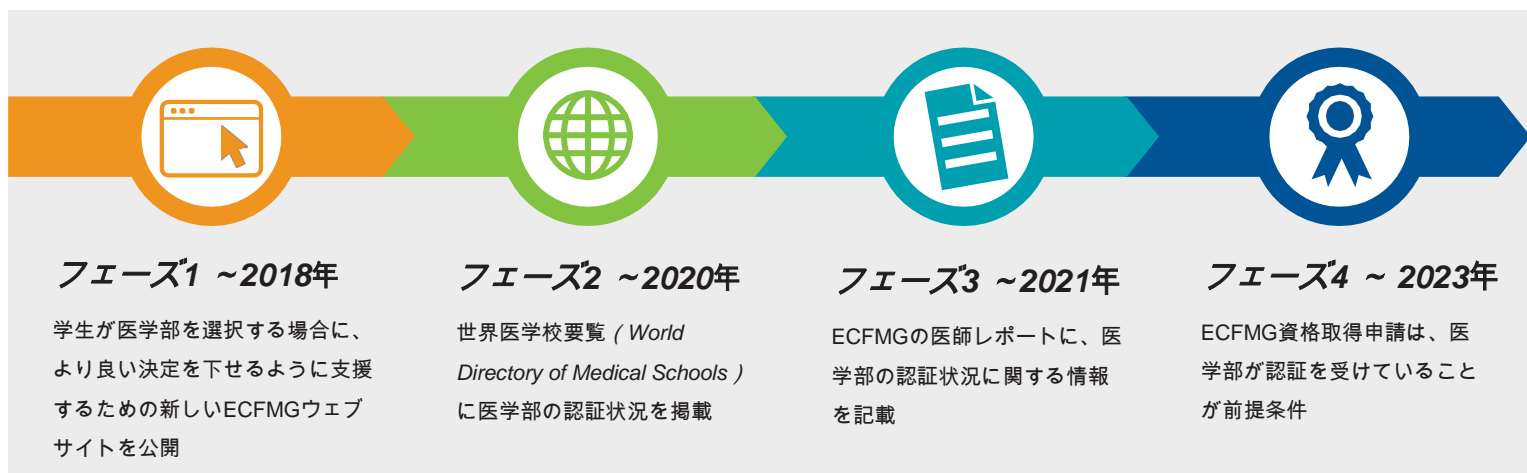
- 同様に、医学部がWFMEによってまだ公認されていない評価機関によって認定されている場合、当該医学部の学生および卒業生も、2023年にECFMG資格取得を申請できない場合があります。ただし、その評価機関がWFMEによって公認された後は、当該医学部が再認定の判定を受けている期間中でない限り、改めて認定を受ける必要はありません。

認証資格の喪失

- 2023年以降に申請が許可された者であっても、申請後に資格を取得するまでの間に当該医学部が認定を取り消されたり、認定されていない医学部に転校した場合、必要な試験を完了してECFMG資格を取得することができなくなる場合があります。
- ただし、すでにECFMG資格を取得している者については、その後に医学部が認定を取り消されたとしても影響を受けません。

4段階実施計画

2010年の発表以来、ECFMGは2023認証要件を実施するための移行計画を策定しました。この4段階計画は、医学生、卒後研修指導者、および他の関係者が準備計画を立てやすくするために情報を提供するものです。



フェーズ1 ~2018年：学生が医学部を選択する場合に、より良い決定を下せるように支援するための新しいECFMGウェブサイトを開発

- 医学部を選択する学生へのガイダンス
- WFMEが公認している評価機関へのリンク
- www.ecfm.org/medschoolselectionで最新情報の発信

フェーズ2 ~2020年：世界医学校要覧 (World Directory of Medical Schools) に医学部の認証状況を掲載

- WFME公認の評価機関によって認定された医学部は、国際的な認証を受けたものとして世界医学校要覧 World Directory of Medical Schools (www.wdoms.org) に記載される。

フェーズ3 ~2021年：ECFMGの医師レポートに、医学部の認証状況に関する情報を記載

- ECFMGが発行している医師レポートに、卒後医学教育 (GME) プログラム、雇用者、州の委員会、および医療規制機関の情報に加え、医学部の認証状況も記載されます。例：「○○医学部は、WFME公認の▲▲評価機関によって××××年に認定されました。」

フェーズ4～2023年：ECFMG資格取得申請は、医学部が認証を受けていることが前提条件

- WFME公認の評価機関によって認定された医学部の学生、卒業生はECFMG資格取得の申請が認められます。

WFME公認プログラム

WFME公認プログラム (www.wfme.org/accreditation/recognition-programme) は現時点でECFMGが医学部を認証するために評価機関を公認できる唯一のプログラムです。すでに公認された、あるいは公認を受けるための手続き中の評価機関がある国を確認するには、www.wfme.org/accreditation/accrediting-agencies-statusに掲載されている案内図を参照してください。

2023年が近づいていますので、ECFMGは評価機関に対し、WFMEのウェブサイト (www.wfme.org) から公認基準を確認し、公認を受けるプロセスを開始するよう勧めます。WFME公認プログラムについて質問のある場合は、accreditation@wfme.orgまでお問い合わせください。

今後の詳細情報

ECFMGは、2023年認証要件の発効を目指して、関係者に情報を提供し続けます。詳細はウェブサイト (www.ecfm.org/accreditation) で公開する予定です。なお、2023年認証要件に関する質問は 2023@ecfm.org で受け付けます。

日本語訳註：“accreditation”の日本語訳に当たっては、日本における大学機関別認証評価との混同を避けるため、“accrediting agency”を**評価機関**、その評価機関による各医学部の“accreditation”を**認定**とした。さらに、WFMEが公認した評価機関によって医学部が**認定**を受けることを、ECFMGが当該医学部をaccreditする、すなわち**認証**と表記した。